

令和2年度実施 e-モニターアンケート活用状況調査表

	タイトル	担当課	活用状況(リストからお選びください)	具体的な活用事例
1	総合博物館(MieMu)と地産地消・食育及びみえの安心食材に関するアンケート	三重県総合博物館(MieMu)	その他	博物館のボランティアや友の会活動など県民参画の方法についてご意見をいただき、当館での活動の参考とした。当館の評価制度において、「当館の認知度」が指標として入っているため、経年での変化を知るためにも毎年調査を行っている。
		農林水産部フードイノベーション課	計画書などの資料として活用 事業のPRの方向性、重点を置くポイントについての基礎資料として活用	「第4次三重県食育推進計画」策定の基礎データとして活用したほか、国交付金を活用して例年実施している「地域での食育の推進事業」において、事業目標の設定と実績値把握を行った。 人と自然にやさしいみえの安心食材表示制度のPR展開に際して、制度の認知度や、アンケートで明らかになった県民が食品を選ぶ際に重視している点を参考にした。
2	アレルギー疾患と自転車利用環境等に関するアンケート	医療保健部健康推進課	事業の見直しにあたっての検討材料として活用	調査結果を取りまとめたものをアレルギー疾患医療連絡協議会で報告し、アレルギー疾患対策の検討資料として活用した。
		地域連携部交通政策課	計画書などの資料として活用	アンケートにより県民の自転車の利用状況を把握し、三重県自転車活用推進計画における施策の進捗状況の確認に活用した。
3	介護・認知症に関するアンケート	医療保健部長寿介護課	計画書などの資料として活用	令和3年3月に策定した第8期三重県介護保険事業支援計画の作成にあたって、現状の把握や今後の施策の参考として活用するとともに、アンケート結果の一部を計画の本文に引用した。
4	障がい者施策に関するアンケート	子ども・福祉部障がい福祉課	計画書などの資料として活用	「みえ障がい者共生社会づくりプラン - 2021年度 - 2023年度 - 」の中の「障がいに係る調査」の項目でe-モニターの結果を使用した。
5	三重の森林づくりと少子化対策に関するアンケート	農林水産部みどり共生推進課	計画書などの資料として活用 事業のPRの方向性、重点を置くポイントについての基礎資料として活用	「三重の森林づくり基本計画2019」の指標算出のための基礎データとして活用している。 みえ森と緑の県民税評価委員会における事業評価の参考資料として活用し、評価内容をともにPRの方向性を検討している。
		子ども・福祉部少子化対策課	事業のPRの方向性、重点を置くポイントについての基礎資料として活用	「子ども条例」の認知度のほか、県内唯一の大型児童館である「三重県立みえこどもの城」の機能充実等について調査し、施策展開や施設整備に反映した。また、新型コロナウイルス感染症による影響などを含め、少子化対策の取組の効果や成果に係る県民の認識を知る資料として活用した。
6	スポーツ推進と障がい者スポーツに関するアンケート	地域連携部スポーツ推進課	事業のPRの方向性、重点を置くポイントについての基礎資料として活用	運動・スポーツ実施率の調査結果を用いて、年代別等で課題分析を行い、現行取組のPRの方向性などの検討資料として活用した。
		子ども・福祉部障がい福祉課	計画書などの資料として活用	「第2次三重県スポーツ推進計画」の目標項目の一つである「障がい者スポーツに関心がある県民の割合」を把握するために活用した。また、障がい者スポーツの裾野を広げる取組を検討する際にも活用している。
7	文化・生涯学習振興と広聴広報に関するアンケート	環境生活部文化振興課	計画書などの資料として活用	令和5年までの文化施策の方向性を定めた「新しいみえの文化振興方針」に基づく事業の効果と測るとともに、コロナ禍における取組の評価や今後力を入れるべき文化施策などの設問により県民のニーズを把握し、今後の取組の参考としている。
		戦略企画部広聴広報課	事業のPRの方向性、重点を置くポイントについての基礎資料として活用	県民の皆さんの情報入手状況等を把握し、今後の広聴広報の充実を図るための参考資料として活用した。
8	特殊詐欺被害防止と犯罪ボランティア活動に関するアンケート	警察本部生活安全企画課	事業の見直しにあたっての検討材料として活用	今年度の特殊詐欺対策及び防犯ボランティアの活性化を図るうえで、参考としている。
9	人権と安全安心まちづくり・犯罪被害者等支援に関するアンケート	環境生活部人権課	事業のPRの方向性、重点を置くポイントについての基礎資料として活用	県民の「人権尊重社会実現に関する意識」や、「人権課題に対する関心」等を把握し、今後の啓発活動など人権施策の推進を図るとともに、「第四次人権が尊重される三重をつくる行動プラン 年次報告」における基礎資料として活用した。
		環境生活部くらし・交通安全課	計画書などの資料として活用 事業のPRの方向性、重点を置くポイントについての基礎資料として活用	防犯・交通安全に係る取組を総合的に推進するための計画「安全で安心な三重のまちづくりアクションプログラム・第2弾」における基本目標及び重点テーマの活動指標に、e-モニターの回答値を設定している。また、同アクションプログラムの年次報告書に、進捗状況を示す参考情報としてe-モニターの結果を掲載している。 犯罪被害者等を支える社会の形成を促進するための計画「三重県犯罪被害者等支援推進計画」における数値目標に、e-モニターの回答値を設定している。また、同計画の年次報告書に、進捗状況を示す参考情報としてe-モニターの結果を掲載している。 参考：「安全で安心な三重のまちづくりアクションプログラム・第2弾」における目標数値 ・地域の防犯・交通安全活動に参加したことがある人の割合：現状値(H30) 31.9% 目標値(R5) 37.5% ・居住する地域内で子どもが犯罪被害から守られていると感じる人の割合：現状値(H30) 47.6% 目標値(R5) 56.0% ・居住する地域内で女性が犯罪被害から守られていると感じる人の割合：現状値(H30) 21.2% 目標値(R5) 28.0% ・居住する地域内で高齢者が犯罪被害から守られていると感じる人の割合：現状値(H30) 30.5% 目標値(R5) 37.3% 参考：「三重県犯罪被害者等支援推進計画」における目標数値 ・「(公社)みえ犯罪被害者総合支援センター」の認知度 令和元年度の数値6.5% 目標値(令和5年度)30.0% ・「みえ性暴力被害者支援センター よりこ」の認知度 令和元年度の数値9.4% 目標値(令和5年度)30.0%
10	「三重県の食に関する取組」と「あなたが選ぶ！三重県議会の活動ベスト10」についてのアンケート	医療保健部健康推進課	計画書などの資料として活用	「第3次三重県食育推進計画」の目標の一部である「栄養バランス等に配慮した食生活を実践する人の割合」・「生活習慣病の予防や改善のために、普段から適正体重の維持や減塩等に気をつけた食生活を実践する人の割合」を把握するために活用した。また、コロナ禍における食生活の変化・影響についても確認した。
		農林水産部農産物安全・流通課	計画書などの資料として活用	「三重県食の安全・安心確保行動計画」の策定資料として活用している。 食の安全・安心確保に関する情報提供を効果的に行なえるよう、検討材料として活用している。
		議会事務局企画法務課	事業のPRの方向性、重点を置くポイントについての基礎資料として活用	三重県議会の活動アンケートの結果を参考に、「あなたが選ぶ！三重県議会の活動ベスト10」を選定した。
11	みんつく予算、県税の広報、キャッシュレス決済に関するアンケート	総務部財政課	その他	令和3年度当初予算に向けて、皆さんからいただいた320件の事業提案をもとに作り上げた29の事業について、e-モニターアンケートを通じて県民の皆さんによる「投票」を実施し、令和3年度に実施する事業を選定しました。
		総務部税務企画課	事業のPRの方向性、重点を置くポイントについての基礎資料として活用	自動車税種別割の納付について、スマホ決済アプリで納付できるようになったことを知っていた方が19.0%と少なかったため、今年の納期内納付広報に合わせて再周知を行った。 差押等の滞納処分に関する質問の回答結果・自由記入意見をもとに、滞納者に対して今後さらに厳正な対応を行ううえでの参考とした。
		雇用経済部創業支援・ICT推進課	事業のPRの方向性、重点を置くポイントについての基礎資料として活用	「キャッシュレス決済促進セミナー」でアンケート結果の県内消費者動向を周知することにより、中小企業・小規模企業のキャッシュレス決済導入を促した。
12	太平洋・島サミット、SNSキャンペーン、SDGs、Society5.0に関するアンケート	雇用経済部国際戦略課	事業のPRの方向性、重点を置くポイントについての基礎資料として活用	三重県で開催予定であった「第9回太平洋・島サミット」の認知度を測り、気運醸成の取組を検討する際の基礎資料として活用した。
		戦略企画部企画課	事業のPRの方向性、重点を置くポイントについての基礎資料として活用	SDGs、Society5.0にかかる認知度を把握し、普及啓発のための参考資料として活用した。
13	ダイバーシティ社会推進、男女共同参画、ユニバーサルデザインに関するアンケート	環境生活部ダイバーシティ社会推進課	事業のPRの方向性、重点を置くポイントについての基礎資料として活用 計画書などの資料として活用	ダイバーシティの浸透度の把握、ダイバーシティ社会実現に向けた今後の取組方策の検討、国の地方創生推進交付金事業の評価指標に活用している。 県内の男女共同参画に関する県民意識の経年変化を捉えた唯一のデータであり、毎年9月に発行している「三重県男女共同参画年次報告書」の報告データや、県議会常任委員会への報告資料として活用している。
		子ども・福祉部地域福祉課	計画書などの資料として活用	ユニバーサルデザインやヘルプマークの認知度や関心度を把握し、だれもが暮らしやすいまちづくりへの取組等の指標として、「第4次三重県ユニバーサルデザインのまちづくり推進計画」に位置付け、活用している。
14	三重県産米と農業生産工程管理(GAP)に関するアンケート	農林水産部農産園芸課	事業のPRの方向性、重点を置くポイントについての基礎資料として活用	県内の米卸売事業者、JA等で構成するみえの米ブランド化推進会議内で、県産米の認知度、消費動向等の分析結果について情報提供を実施し、今後の取組にあたっての参考資料として活用した。